

食品業界を中心にホットな話題をお届けします

CREO SCOPE

クレオスコープ

2015年春号

このクレオスコープは、食品業界を中心に注目の出来事や最新の動向、話題の企業の取り組みなど、業界でホットな話題を提供します。

美感、衛生、環境の視点から弊社のユーザー様や提案もご紹介していきます。

※記事は、コープソリューション新聞社が編集・制作を行っています。

今号のテーマ



今号では、京都生協の特例子会社・ハートコープきょうと様を紹介します。オリコン洗浄機の導入により、障がい雇用促進とコンテナ洗浄生産性の向上を実現された事例です。

株式会社クレオの製品とサービス



平成25年度
一般財団法人省エネルギーセンター主催
省エネ大賞
製品・ビジネスモデル部門
「中小企業庁長官賞」
受賞

平成25年度
省エネ大賞
(製品・ビジネスモデル部門)
主催：一般財団法人省エネルギーセンター

ヒートポンプ等の導入による
物品配送用容器洗浄乾燥機の
省エネ・リニューアル事業

お問い合わせ先

株式会社クレオ 営業開発部

東京都中央区八丁堀3-19-9 ジオ八丁堀

☎ 03-3553-1900

🌐 www.a-creo.co.jp



1978年の創立以来、一貫して食品工場の衛生に携わって参りました。食品加工業の各業界で、圧倒的なシェアと豊富な経験をベースに、お客様のニーズにお応えするハード(洗浄機、洗浄剤)と洗浄(美感・衛生)課題を解決するサニテーションソフト(方法論)を提供しております。

さらにそれを維持していくためには、常にお客様の実情をよく把握し、問題の提起と対策を行う体制が必要です。クレオではこのためのメンテナンス体制を整えています。

美感、衛生、環境の
株式会社 **クレオ**

京都生協の
特例子会社

ハートコープ
きょうと

障がい雇用促進を実現 オリコン洗浄機



1日 5千個から 2015年度は 7時間稼働で 1日 6千個の洗浄を計画

京都生協は、障がい者雇用の拡大に向け、2013年4月に特例子会社、ハートコープきょうと（本社：京都市南区、鯉江賢光社長）を設立。社員6人（内障がい者5人）で宅配で使用するおりたたみコンテナの洗浄事業を行っている。「設立から1年半、退職者も事故もなく経過した。3年目を迎える2015年度は次のステップに入る」（山田共夫専務）とし、生産性のアップと新事業への準備を進める考えだ。

ハートコープきょうとの設立について山田専務は「法定雇用率2%に達することを目的に、先進企業、先行事例に学びながら特例子会社設立の準備を進めてきた」とし、大阪いずみ市民生協のハートコープいずみの事例を取り入れたほか、エフピコの子会社のダックス四国の且田久雄社長から特例子会社設立で社員選考に至るまで具体的なアドバイスを受けた。

事業内容は、京都生協で使用するおりたたみコンテナの洗浄作業。

れを手作業で洗浄—と5つ区分を5人で分担して行う。

「社員は自閉症や物の形状が捉えられない形状認識障害、知的障害などあるが単純な作業を継続

「オリコン洗浄脱水機」（クレオ社製）を導入し、1日実働6時間で約5千個（同機の能力は1千個/時）を洗浄している。京都生協とはコンテナの個数単位で契約している。「洗浄脱水機」は遠心脱水のため、乾燥機に比べて静穏性や省



オリコン洗浄脱水機（クレオ社製）

エネ効果が高く、夏場の作業負担を軽減。長時間の連続稼働が特徴となっている。

作業は①コンテナを洗浄機に投入②コンテナをたたみ、三段積みで脱水機に投入③専用台車に積み付け④ラベルの剥離⑤落ちない汚

する力が高い人やしっかり周りを見て仕事ができる人もいる。当初は生産能力に不安もあったが、4か月目あたりから急速に高まった。一人ひとり目標を持つことと、洗浄脱水機の能力によって生産性がアップした（山田専務）。営業利益では黒字になっているという。

社員には「生協は組合員の利用で成り立っていること。コンテナを洗浄することで組合員が気持ちよく利用できることを理解して、仕事についてもらっている。その上で個人の目標を持って、安全に多くのコンテナを洗浄することを目指してきた」（同）。また、社員同士で旅行やカラオケなど交流の場が増え、職場の雰囲気もいいという。

2015年度は、チャレンジとして、①1日7時間稼働で6千個の洗浄②安全面やビジネスマナーなど社員教育の充実③2016年度をめどにリサイクル事業への参入検討—を進める。

次に各社員の抱負や思いを聞いた。

▽吉岡政文さん「少しずつですが仕事の面白さが分り始め、自信もついてきました」

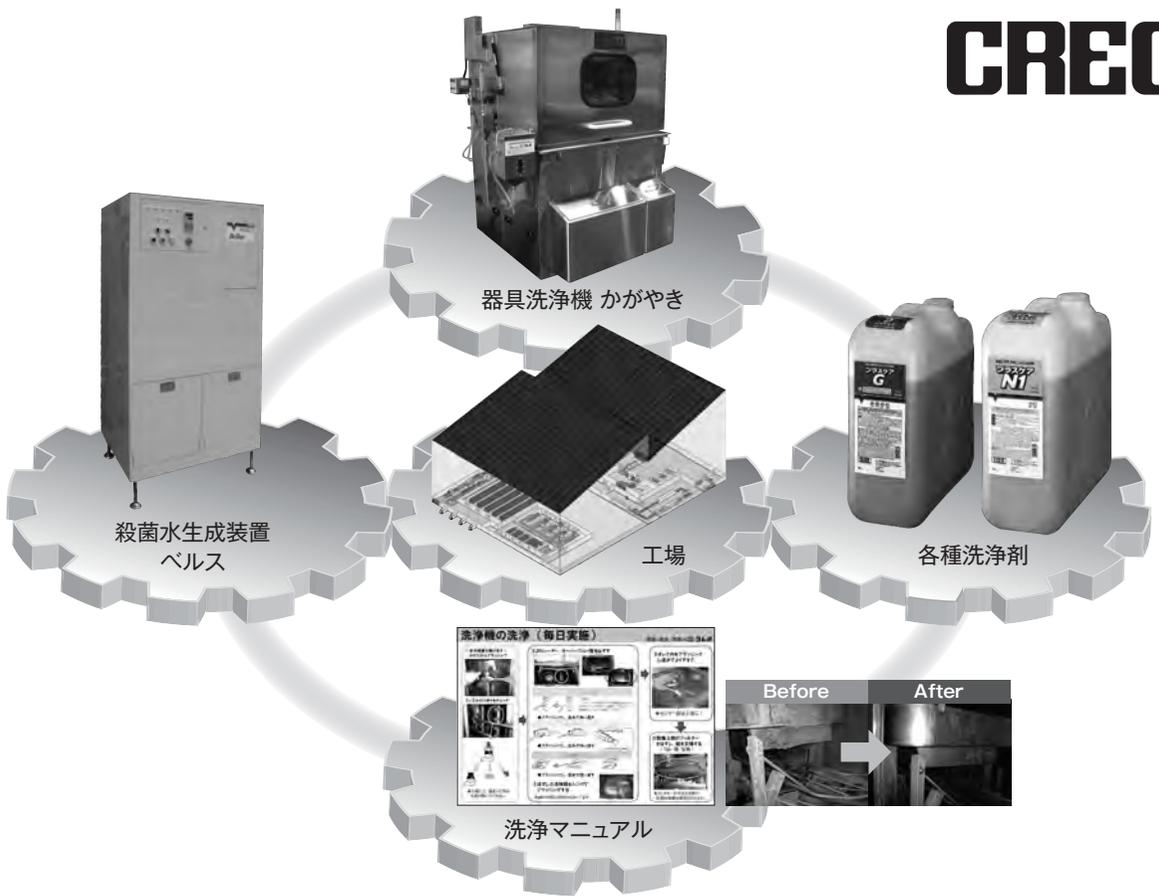
▽藤田正蔵さん「1年半たって仕事にも慣れました。仲間と旅行や遊びに行くことが楽しみ」

▽三好浩平さん「コンテナをきれいにし、組合員さんによる喜んでほしい。この仕事を始めて両親も励ましてくれます。カラオケが趣味でAKBの歌で盛り上がりつてます」

▽川上敏典さん「少し成長したと思います。任された仕事以外、次のことや自分に何かできるかを考えるようにしています」

▽森下太貴さん「自分の働いたお給料で遊びに行けるようになりました。毎月の給料日がたのしみ」

作業指導を担当する島本弘子さんは「1年半たって作業のスピードがかなりアップしている。いろいろ課題もあるが、何よりも休まず、5人がまとまって仕事をしてくれている」と話している。



目的・用途に応じた洗淨をご提案。

1978年の創立以来、一貫して食品工場の衛生に携わってまいりました。

食品加工業の各業界で、圧倒的なシェアと豊富な経験をベースに、

お客様のニーズにお応えするハード(洗淨機、洗淨剤)と

洗淨(美感・衛生)課題を解決するサニテーションソフト(方法論)を提供しております。

さらにそれを維持していくためには、常にお客様の実情をよく把握し、問題の提起と対策を行う体制が必要です。

クレオではこのためのメンテナンス体制を整えています。

**お客様の日々の“洗淨ニーズ”に応えられるパートナー、
それがクレオです。**

6月9日 FOOMA JAPAN 2015 国際食品工業展 に出典いたします。

●会期 2015年6月9日(火)-12日(金) 10:00-17:00 ●会場 東京ビッグサイト